

★キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち

祝 開通 山元南スマートインターチェンジ



●今月の主な内容

- P 2 常磐自動車道・山元南スマートインターが開通しました!
- P 4 お世話になりますー正・副区長を新たに委嘱ー
- P 6 平成29年度当初予算
～復興事業の完遂と更なる発展に向けて～
- P10 町の機構と職員配置
- P12 各課等の業務一覧
- P15 町の復興応援隊!
今年度、新たに派遣された職員を紹介します
- P22 ふるさと寄附金
特典提供事業者を募集します!

「町の新たな玄関口」

常磐自動車道・山元南スマートICが開通(関連記事P2)



▲車両表示マグネットの交付を受ける山元町ハイタク連絡協議会の皆さん

3月31日、4月からの運行開始に先立ち、「山元町デマンド型乗合タクシー出発式」を役場第1仮庁舎前で執り行いました。出発式では、齋藤町長から「町民の皆様へ愛されるデマンド型乗合タクシーとなるため、運行にあたっては、安全運転はもちろのこと、利用者の皆さんに対して親切的な対応を心掛けていただきたい」と挨拶を述べました。

デマンド型乗合タクシー運行開始

3月31日、4月からの運行開始に先立ち、「山元町デマンド型乗合タクシー出発式」を役場第1仮庁舎前で執り行いました。

4月3日から、「デマンド型乗合タクシー」と「町民バス」の組合せによる新しい運行体系がスタートしています。

詳しい運行内容は、各戸配布の時刻表や町ホームページ等でご確認ください。



▲デマンド型乗合タクシーが出発します！

※町内タクシー事業者で組織する協議会
企画財政課 企画班
37-11118

常磐自動車道・山元南スマートインターチェンジ(IC)が開通しました！

4月1日15時、常磐自動車道山元ICと新地ICの間に山元南スマートICが開通しました。事業化から

わずか4年弱、着工から1年余りのスピード開通となりました。

県内6番目のETC専用スマートICで、山元ICから8・3キロ、新地ICから6・5キロの距離に位置しています。

運用時間は時間制限なしの24時間、対象車種はETC車載器を搭載した全車種、東京方面・仙台方面の両方向に行けるフルインターで、形式は常磐自動車道に接続する本線直結型となっています。



▲空から見た山元南スマートIC



▲風にゆれるくす玉のテープ

このスマートICの開通により、地域の観光振興や産業の活性化等が見込まれるほか、災害に強いネットワークの確保や救急医療施設へのアクセス向上にもつなげています。

開通式は「スマートICの開通に至るまで、多くの関係者の並々ならぬ努力とご協力に対し深く感謝します」と述べていました。開通式はこのあと、テープカットとくす玉割り、万歳三唱と続き、全ての予定が滞りなく終了しました。



▲開通式であいさつする齋藤町長

開通に先立ち、同日10時30分から開通式がスマートIC内で執り行われ、久保間相生友の会による河内節が披露されるなか、賑やかに式が始まりました。



▲阿部町議会議長の音頭で万歳三唱が行われ、拍手に包まれる開通式会場

会場を整備
37-8004

心をひとつに



復興へのあゆみ

会場を後にする来賓、関係者の方々には、地域有志の皆さんが用意された、紅白の丸餅がプレゼントされました。

会場に訪れた地域の皆さんは「こんな立派なものができるとは思わなかった」「国道6号線に出るのも大変だったのに、便利になって助かります」「何よりも工事期間中に事故がなかったことが、とても良かった」等、山元南スマートICに対する期待や思いを嬉しそうに話していました。

小学校入学祝金支給事業のお知らせ

今春、小学校へ入学した第3子以降の児童の保護者に対し、小学校入学祝金を支給します。なお、小学校に入学した児童がいる保護者の方には、各小学校を通じて「山元町小学校入学祝金支給申請書」および関係書類を事前に配布(4月下旬)しています。

支給要件

- ・次の①および②の両方を満たす方
- ①今春、小学校に入学した第3子以降の児童がいる保護者(または養育者)であること
- ②基準日(平成29年5月1日)において第3子以降の児童および保護者(または養育者)が町内に住所を有していること

申請方法

「山元町小学校入学祝金支給申請書」に必要事項をご記入の上、保健福祉課または坂元支所で申請をしてください。申請の際には印鑑および

退任された行政相談委員に感謝状

3月31日付けで退任された行政相談委員の清野庄一さん(八手庭区)に、永年行政相談制度の発展に貢献いただいた功績に対して総務大臣から感謝状が贈られました。

4月19日に役場で行われた贈呈式では、東北管区行政評価局の米澤局長から「永年の活動に心から感謝します。今後も行政相談の良き理解者としてご協力ください」と総務大臣からの感謝状が清野さんに手渡されました。

清野委員は平成26年から4年にわたり、行政相談委員として行政等についてのさまざまな相談を受け、住民と行政の懸け橋として活躍していただきました。その豊かな経験と知見を活かして、行政などに関する相談や苦情の解決の促進にご尽力された、ご功績とご苦労に深く感謝します。

行政相談委員とは

行政相談委員は、行政相談委員法に基づき、総務大臣が委嘱する民間有識者(ボランティア)で、全国に約5000人の委員が配置されています。国の行政機関の業務や地方公共団体の業務の一部等に関する苦情の相談を受け、相談者に必要な助言を行い、管区行政評価局・行政評価事務所と連携して、苦情の解決にあたっています。



▲おめでとうございます

町民生活課 生活班
37-11112

お世話になります

— 正・副区長を新たに委嘱 —

4月3日、中央公民館大ホールを会場に、各行政区から推薦された区長と副区長、行政連絡員と副行政連絡員の皆さんに委嘱状が交付されました。任期は、平成29年4月1日から平成31年3月31日までの2年間(行政連絡員は1年間)となります。どうぞよろしくお願ひします。

☎ 総務課 総務班 ☎ 37-1111



八手庭 忠彦	清野 忠彦	横山 昇	加藤 昇	大平 忠義	清野 忠義	小平 圭一	三戸部 圭一	鷲足 圭一	永谷 耕市	山寺 耕市	樋口 太一	山下 太一	新斎藤 英富	つばめの杜西 守	坂根 守	つばめの杜東 守	庄司 孝典	浅生原 信一	森 信一	高瀬 信一	伊藤 正平	合戦原 正平	新橋 本憲	桜塚 本憲	新鈴木 勝雄	真庭 勝雄	新諏訪 正男
久保間 利男	新荒井 利男	中山 正博	新阿部 正博	下郷 正博	千葉 一孝	町 千孝	岩佐 一郎	上平 一郎	綱川 喜廣	教育長 喜廣	菊池 卓郎	町長 卓郎	斎藤 俊夫	町議会議員 俊夫	阿部 均	磯 均	磯 均	新猪又 賢	中浜 賢	新島田 敏光	笠野 敏光	斎藤 邦夫	花釜 邦夫	新鈴木 保勝	牛橋 保勝	斎藤 智博	

区長 (敬称略)

副区長 (敬称略)



八手庭 庄一	清野 庄一	横山 清光	山下 清光	大平 貴美雄	土生 貴美雄	小平 宏子	清橋 宏子	鷲足 宏子	矢内 眞彦	山寺 眞彦	菅野 正彦	山下 正彦	伊藤 由信	新鈴木 勇	つばめの杜西 義	小島 光義	大和 良一	つばめの杜東 彦	浅野 秀彦	阿相 秀彦	浅生原 秀彦	渡部 政博	新青田 久博	高瀬 久博	新作 健	合戦原 健	渡辺 吉夫	桜塚 吉夫	
真庭 忠良	新黒田 忠良	久保間 幸喜	新堀川 幸喜	中山 興紀	阿部 興紀	下郷 睦雄	伊達 睦雄	町 充重	青柳 充重	新星 幸夫	上平 幸夫	舟口 祐引	教育長 祐引	菊池 卓郎	町長 卓郎	斎藤 俊夫	町議会議員 俊夫	阿部 均	磯 均	磯 均	新門間 光義	中浜 光義	新佐藤 孝	笠野 孝	星 忠三	花釜 忠三	新古井 孝之	新渡邊 孝之	牛橋 孝之

※桜塚は、正・副行政連絡員になります。

新は、新任の方です。

各種委員の紹介

4月1日付で、委嘱された各種委員をご紹介します。(敬称略)

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

消費生活相談員



清橋 宏子 (小平区)

消費生活相談員は、消費者問題の専門家として、町民の皆さんが遭遇するさまざまなトラブルについて、その解決を図ります。また、未然に抑止するなどの啓発活動を行い、多様化・複雑化している消費者問題に関して相談にあたります。

青少年相談員



清野 政子 (小平区)

青少年相談員は、青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談にあたります。

行政相談委員



荒井 利男 (久保間区)

行政相談委員は総務大臣から委嘱され、役場や特殊法人などの仕事に関して困っていることや要望したいことについて相談に応じ、

登記相談員



庄司 勉 (山下区)



鈴木 達也 (巨理町)

登記相談員は、司法書士の資格を持ち、土地や建物の名義書き換えなどの登記に関する相談にあたります。

年金相談員



関 喬次 (巨理町)

年金相談員は、国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談にあたります。

大丈夫? あなたの頼んだその業者

近年、勧誘や訪問販売の被害が多くなっています。少しでも不審だと思ったら、必ず家族や消費生活相談員、警察に相談しましょう。



こちら山元町駐在所 駐在さん通信

訪問販売に注意 一人暮らしのお年寄り宅を訪ね、リフォーム工事や高額商品の契約を迫る業者がいます。その場では契約してはいけません!

投資勧誘にはおろさない 電話やチラシで「投資しないか」「損はない」など甘い言葉で勧誘されたら、要注意!

一人暮らしのお年寄りが狙われるケースが多くなっています。一人で考えるのは危険です。みんなで話し合い、被害に遭わないようにしましょう。

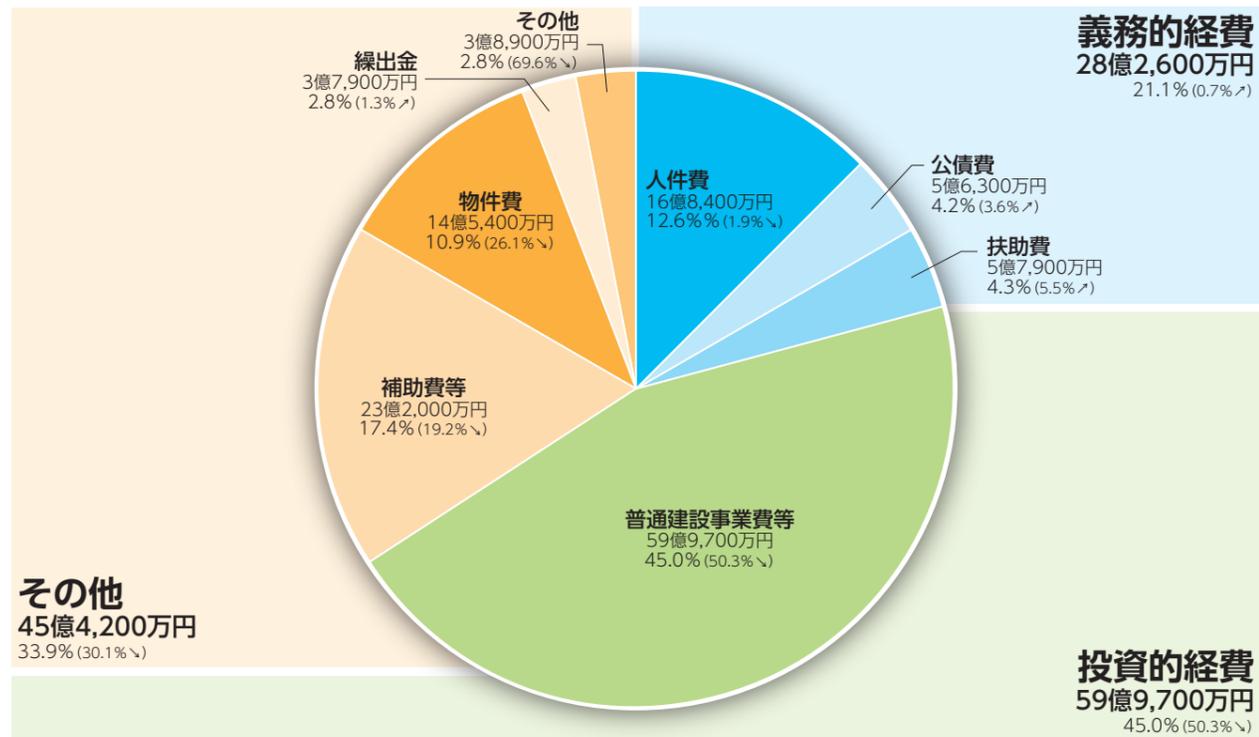
歳入予算の概要

総額は、133億6,500万円となり、前年度と比較し80億500万円減(37.5%減)となっています。

主な歳入の内訳として、町税については、JRの復旧事業や新市街地整備事業の完了に伴う関連法人の撤退により、法人町民税が減少するものの、新市街地等における新增築家屋の増や、太陽光発電設備新規設置による償却資産分により固定資産税の増加が見込まれることから、町税全体では、4,600万円増(4.4%増)となっています。

また、国県支出金については、復興事業の進捗により、道路改良等を目的とした社会資本整備総合交付金が減となったほか、被災した沿岸部の農業再生に向け園芸作物出荷調整貯蔵施設の建設等の財源として活用した、被災地域農業復興総合支援事業交付金が皆減となったことにより、計22億2,500万円減(60.6%減)、災害公営住宅建設等の震災復興交付金事業や住宅再建支援事業に係る基金からの繰入金が増加したことから、計33億2,800万円減(41.7%減)、震災復興特別交付税を含む地方交付税が19億400万円減(27.6%減)となっています。

一般会計予算(性質別)



用語解説

歳出性質別

義務的経費
人件費/町議会議員や職員等に対して支払われる給料や手当等
公債費/町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利息
扶助費/災害弔慰金や見舞金など生活支援等の福祉にかかる経費

投資的経費

普通建設事業費等/地域交流センター建設事業や、道路などの災害復旧に要する経費

その他

補助費等/巨理地区行政事務組合等への負担金や各種団体への補助金
物件費/町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費等
繰出金/一般会計から特別会計に支出されるお金
その他/維持補修費や、貸付金、積立金等

平成29年度 当初予算

復興事業の完遂と更なる発展に向け

平成29年度各種会計予算が、平成29年第1回山元町議会定例会で可決されました。

平成29年度当初予算は、「山元町震災復興計画」に掲げる「発展期の2年目」となり、新たな「コミュニケーション」の確立等、将来の発展に向かって戦略的な取り組みを推進していくとともに、人口減少問題への対策として、子育て支援政策・定住促進対策に配慮した予算編成としています。

一般会計予算は、前年度予算と比較し、80億500万円減(37.5%減)の133億6500万円です。これは、小学校の災害復旧事業が完了したことや、新市街地の整備が完了し被災された方々の移転が順調に進んでいること等から、前年度比では減となっています。

なお、復興・創生関連事業は、約74億円で予算全体の56%を占めており、地域交流センター建設事業、避難路整備事業、復旧・復興関連道路補修事業などの投資的な事業を中心に予算措置しています。その他の事業については8ページに記載のとおりです。

一般会計

133億6,500万円

対前年度
△37.5%

一般会計予算

平成29年度 歳入・歳出構成比 対前年度比
↑は前年度比増、↓は前年度比減



用語解説

歳入

自主財源

町税/町民税や固定資産税等、町民の皆さまが町に納めるお金
使用料および手数料/町営住宅の家賃や、住民票交付手数料など
財産収入/基金利子、町有財産の貸付・売り払いしたお金
繰入金/主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
諸収入/他の歳入科目に属さない収入
その他1/保育料などの負担金や寄附金など

依存財源

国県支出金/各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
地方交付税/全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税等の国税の一定割合を財源として国が交付するお金
町債/道路や施設整備の財源に充てられる借入金
地方消費税交付金/地方消費税の一部を財源として、県が人口等により按分し、町に交付するお金
その他2/道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

歳出

土木費/道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
総務費/庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
民生費/子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費
教育費/学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
農林水産業費/農林水産業の振興を図るための支援や、生産基盤整備などの経費
公債費/町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
衛生費/環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
消防費/消防や火災予防などの災害対策のための経費
議会費/町議会運営のための経費
商工費/商工業の振興などの経費
災害復旧費/被災した施設の復旧経費
その他/諸支出金など

普通会計予算

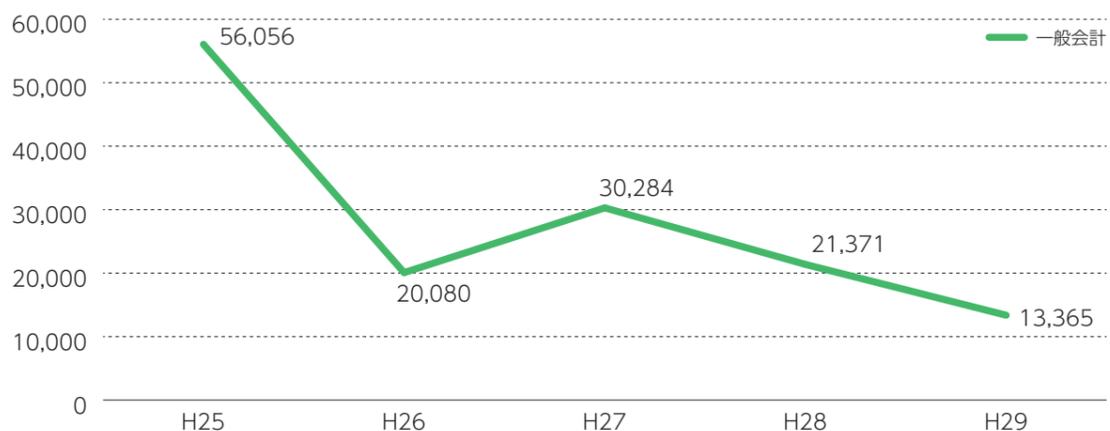
(単位:百万円)

会計名	H25	H26	H27	H28	H29	前年度比(%)
一般会計	56,056	20,080	30,284	21,371	13,365	△37.5
国民健康保険事業特別会計	1,976	1,942	2,164	2,103	2,098	△0.2
後期高齢者医療特別会計	150	164	166	162	166	2.5
介護保険事業特別会計	1,270	1,273	1,286	1,261	1,345	6.7

※平成26年度当初予算は、骨格予算として編成されています

予算規模の推移(一般会計)

(単位:百万円)



水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	463	収入	168
支出	428	支出	316

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額148百万円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

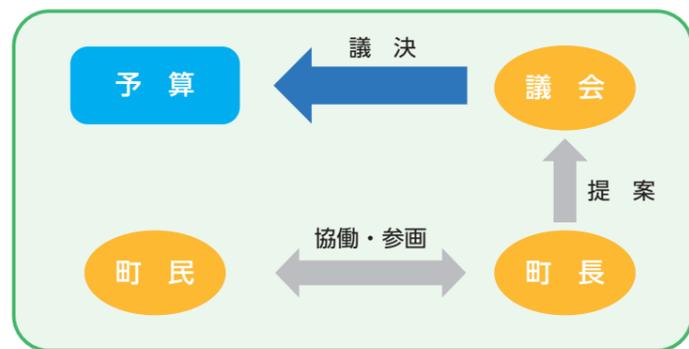
下水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	699	収入	472
支出	540	支出	712

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額240百万円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

予算ってどうやって決まるの?



さまざまな分野の最上位計画である山元町震災復興計画(第5次総合計画)に加え、町民の皆さんの意見や要望などをあわせて、1年間の行政サービスを検討し予算要求を行います。町長は、担当課との調整を重ね、予算案としてまとめ、町議会に提出します。町民を代表する町議会議員は、提案された予算案を審議した上で、町議会の議決によって予算を決めます。

歳出予算の概要

総務費は、他市町村等からの派遣職員受け入れに要する経費に加え、町民バスとデマンドタクシーの運行経費、定住促進対策事業経費などを計上しています。(前年度比15億3000万円減、37.0%減)
 民生費は、小学生・中学生・高校生の外来・入院分の医療費無料化のため、こども医療費助成・児童分医療費助成事業経費、保育所利用者の意見を参考に支援策を充実させた出会い子育て応援事業や子育て拠点施設の運営経費、高齢者福祉事業、障害者の自立支援および介護予防支援事業の推進経費などを計上しています。(前年度比8800万円増、5.3%増)
 衛生費は、歩くことを通じて世代間の交流や健康づくりに取り組む、元気やまもとウォーキング事業や妊婦健診・がん検診など各種検診の強化に取り組む経費、地域の拠点病院である宮城病院との連携強化に要する経費などを計上しています。(前年度比4300万円減、9.0%減)

労働費は、シルバー人材センター運営支援経費などを計上しています。(前年度比2200万円減、62.6%減)
 農林水産業費は、農地や農業用施設の復興・創生関連経費を重点措置し、農業者の生活再建に要する経費などを計上しているほか、農水産業者と加工・流通業者の連携を進めるための6次産業化に要する経費等を計上しています。(前年度比15億3600万円減、68.9%減)
 商工費は、ふれあい産業祭などの商工業振興経費、町内中小企業者の運転資金などの融資斡旋、企業誘致に関する経費、町の観光・物産等のPR活動を通じて、交流人口の拡大や地域産業の活性化を推進するための経費を計上しています。(前年度比1億1800万円減、56.4%減)
 土木費は、被災者の生活再建を後押しするための津波被災住宅再建支援に要する経費、山下地区地域交流センターの建設や避難路整備などの都市基盤整備に係る経費、復旧・復興事業に伴う、大型車両の通行で損壊した町道の補修に要する経費を計上しています。(前年度比30億8300万円減、35.1%減)

消防費は、予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に関する経費などを計上しています。(前年度比2400万円増、9.0%増)
 教育費は、被災児童生徒に対する各種助成経費、教材等の整備経費や家庭教育、学校教育支援に係る経費、坂元地区地域交流センター建設事業や中浜小学校遺構保存など社会教育施設整備計画に要する経費を計上しています。(前年度比4億2000万円減、30.6%減)
 災害復旧費は、農業用施設災害復旧に要する経費などを計上しています。(前年度比13億8900万円減、98.3%減)
 公債費は、過去に発行した地方債の償還元金・利子などを計上しています。(前年度比1900万円増、3.6%増)

平成29年度の主な事業と予算額

総務費	(拡充) 有害鳥獣対策事業	1,100万円	
【新規】 お試し移住・交流推進事業	1,600万円		
【拡充】 町民バス運行事業	7,000万円		
【新規】 地域交流センター落成式典事業	200万円		
民生費	(拡充) 観光物産魅力発信事業	100万円	
【新規】 応急仮設住宅解体事業	1億9,700万円		
被災者支援事業	9,100万円		
【拡充】 こども医療費助成事業	3,600万円		
【拡充】 出会い・子育て応援事業	700万円		
【拡充】 子育てひろば運営業務	500万円		
衛生費	山下地区地域交流センター建設事業	11億7,600万円	
【拡充】 宮城病院との連携支援事業	1,200万円		
【新規】 健康遊具を活用した健康増進事業	500万円		
【新規】 元気やまもとみんなの健康まつり	100万円		
労働費	【新規】 復興事業に伴う道路補修事業	11億500万円	
山元町シルバー人材センター支援事業	500万円		
農林水産業費	社会資本整備総合交付金事業(頭無西牛橋線道路整備等)	6億1,600万円	
農山漁村地域復興基盤総合整備事業	2億7,700万円		
【新規】 沿岸地域土地利用事業	1,500万円		
	【新規】 津波被災住宅再建支援事業	5億9,700万円	
	【新規】 「復興の歩み」作成事業(震災復興記録冊子)	200万円	
	教育費	坂元地区地域交流センター建設事業	3億4,600万円
	【新規】 深山山麓少年の森遊具更新事業	500万円	
	【新規】 歴史民俗資料館企画展示室改修事業	300万円	
	【新規】 体育文化センター修繕事業	600万円	

所属	所属長	班名	班長	班員
まちづくり整備課	課長 阿部 正弘 (宮城県)	施設整備班	山本 勝也 [兼務]	松永 善行(兵庫県)・伊藤 修(宮城県)・郷家 庄二(宮城県)・古舘 正明(宮城県)・西田 信吉(宮城県)・玉置 洋一(神奈川県横浜市)・矢吹 高(神奈川県横浜市)・足立 一男(京都府京都市)・武田 勇(東京都)・阿部 亨則(宮城県仙台市)・木村 知行・阿部 憲一・大和 秀光
	技術理事 [検査担当] 森 政信	行政班	阿部 淳也	蒔田 親司(千葉県茂原市)・前田 広輝(千葉県君津市)・木村 伊織
	参事 [用地担当] 岩佐 秀広【再任用】 技術参事 山本 勝也	用地班	門間 健太郎	小林 健二(北海道札幌市)・渡邊 吉孝(兵庫県)・植松 満彦(復興庁)・鈴木 麻紀子
施設管理室	室長 寺島 一夫 (勤務延長)	施設管理班	富樫 誠	原田 次朗(神奈川県)・石川 憲一(愛知県半田市)・西岡 哲男(宮崎県宮崎市)・佐藤 強(宮城県)・東海林 義一(宮城県富谷市)・尾間 昭雄・由利 真人・泉田 聖子・畠山 瑛之・松野 愛・樋沢 郁夫【新採】
会計課	会計管理者 大和田 紀子 [兼務] 参事 伊藤 常則	会計班	伊藤 常則 [兼務]	菊地 光・三品 美香
坂元支所	支所長 荒 勉 【再任用】	総括班	荒 勉 [再任用] [兼務]	岩佐 寛・渡邊 暁子 [再任用]

●公営企業事務局

上下水道事業所	事業所長 大橋 邦夫	庶務班	菊地 幹真	森 浩昭・富塚 啓人【新採】
		施設班	手塚 利幸 [技術管理者]	宮里 憲一(兵庫県)・鈴木 俊治(神奈川県横浜市)・土田 悦男(神奈川県横浜市)・日下 初博・齋藤 俊貴【新採】

●教育委員会事務局

学務課	課長 佐藤 兵吉	総務班	齋藤 哲	清家 丈裕(愛媛県八幡浜市)・石間 飛鳥・鈴木 洋之・武田 佑介【新採】	
		小学校・中学校	坂元小学校	吉野 隆 [用務]	
			山下小学校	小野寺 順子 [用務]	
			山下第一小学校	山川 和子【再任用】 [用務]	
			山下第二小学校	渡邊 美恵子 [用務]	
			坂元中学校	佐藤 美子 [用務]	
山下中学校	佐藤 ふみ [用務]・加藤 直子【再任用】 [調理]・門間 なお子【再任用】 [調理]・目黒 美子【再任用】 [調理]・岩佐 宮子 [調理]・岩佐 恵美 [調理]・渡邊 浩孝 [調理]				

生涯学習課	課長 佐山 学	生涯学習班	阿部 正憲	伊藤 克巳(宮城県)・瀧本 正志(神奈川県)・小淵 忠司・山本 征江・菊地 幸良・馬上 崇則・岩佐 博紀・山田 隆博・門間 直人・阿部 辰巳・岩佐 勝【新採】・田村 大器【新採】
		施設計画班	伊藤 和重	後藤 文彦(神奈川県)・島田 拓道

中央公民館 (歴史民俗資料館・町民体育館・勤労青少年ホーム・深山山麓少年の森・ふるさと伝承館 [兼務])	館 [所] 長 酒井 昭彦 [兼務]	公民館班	酒井 昭彦 [兼務]	生涯学習班のうち下線職員兼務
---	-----------------------	------	------------	----------------

坂元公民館	館長 荒 勉 【再任用】 【併任】	坂元支所 総括班 [併任]		
-------	-------------------------	---------------	--	--

●その他の事務局

議会事務局	事務局長 武田 賢一 参事 渡邊 秀哉 【再任用】	議事班	嶋田 洋子	伊東 康太 [併任]
-------	---------------------------------	-----	-------	------------

監査委員事務局	書記長 武田 賢一 【併任】	渡邊 秀哉【再任用】 [併任]・嶋田 洋子 [併任]・伊東 康太		
---------	-------------------	----------------------------------	--	--

農業委員会事務局	事務局長 齋藤 三郎	総務班	三品 正史	谷津田 直紀・作間 幸恵
----------	------------	-----	-------	--------------

選挙管理委員会事務局	書記長 菅野 寛俊 【併任】			総務課職員 [併任]
------------	-------------------	--	--	------------

●外部組織への派遣

巨環土地改良区派遣	宮部 睦【再任用】			
-----------	-----------	--	--	--

山元町シルバー人材センター事務局派遣	参事 庄司 正一【再任用】・大石 久美子			
--------------------	----------------------	--	--	--

町の機構と職員配置図 ~機動的かつ効率的に、業務を遂行するために~

町長	齋藤 俊夫	副町長	不在	教育長	菊池 卓郎
----	-------	-----	----	-----	-------

所属	所属長	班名	班長	班員
●町長部局				
総務課	課長 菅野 寛俊	総務班	青田 浩	村田 公央(千葉県大網白里市)・林 健児(愛媛県砥部町)・菊池 敦子・佐藤 佳弘
		人事・広報班	伊藤 和彦	清水 永久(愛知県岡崎市)・坂本 博典・星 智美・引地 さとみ・新山 祐樹・山内 薫・大井 俊介【新採】
		危機管理班	引地 信夫	玉田 誠司(兵庫県福崎町)・鈴木 一史・千石 董
企画財政課	課長 八嶽 政信 (宮城県)	企画班	鈴木 宏幸	浦川 和弘(兵庫県多可町)・水田 隆史(愛媛県四国中央市)・佐藤 大祐・渡辺 泰弘・高橋 智美
		財政班	渡辺 卓臣	武藤 亮平・武田 智浩・森 隼人
震災復興企画課	課長 佐藤 和典 参事 [復興支援担当] 渡邊 隆弘【再任用】	企画調整班	中野 禎一(宮城県)	村上 琢哉(宮城県柴田町)・本間 裕聡(千葉県東金市)・小野 桂子・本多 里美
		事業管理班	大和田 秀生	佐藤 健太(宮城県蔵王町)・菅野 祐弥・松田 直哉
		復興支援班	伊藤 千春	飯田 道夫(愛知県半田市)・佐藤 明尚(宮城県川崎町)・八木 弘樹(埼玉県松伏町)・阿部 美幸・嶋原 伸行
震災復興整備課	課長 三浦 建彦 (宮城県)	事業計画班	坪田 修一 (北海道札幌市)	守 数正
		復興整備班	佐藤 修	向山 康利貴(東京都新宿区)・平野 素光(愛知県安城市)・矢上 元英・鈴木 久美・八嶽 智浩
		建築営繕班	花田 斎明 (神奈川県横浜市)	金沢 洋(神奈川県)・小松 重昭(神奈川県)・原田 房男(神奈川県)・増田 豊(神奈川県)・須藤 学(東京都新宿区)・寺門 修(兵庫県)・佐々木 裕樹(宮城県仙台市)
税務納税課	課長 佐藤 繁樹	課税班	菅井 健太郎	佐藤 裕久(神奈川県横浜市)・鈴木 正利(北海道石狩市)・佐藤 純(北海道石狩市)・大久保 雅之(北海道札幌市)・松井 一馬(宮城県大河原町)・吉野 真彰(宮城県村田町)・池田 明(新潟県新潟市)・姫野 和彦(福岡県行橋市)・菊地 卓・清野 貴紀・櫻井 裕基・三澤 雄介・浅野 千晶【新採】
		納税班	齋藤 剛	高野 翔太(宮城県加美町)・横山 優斗
町民生活課	課長 大和田 紀子	窓口班 生活班	今野 純子 大石 知也	藤原 洋介(兵庫県播磨町)・南條 みなこ・山本 眞理子 森 慎一郎
保健福祉課	課長 桔梗 俊幸 参事 [保険給付担当] 平田 篤司【再任用】	福祉班	青田 敦子	本多 圭介(長崎県島原市)・鈴木 聡(東京都新宿区)・菊池 洋・石川 健太
		子育て支援班	佐藤 仁	高橋 勇太(新潟県上越市)・加藤 拓己・作間 真知子
		健康推進班	佐藤 睦美	鈴木 美智子(宮城県)・渋谷 美智子【再任用】・武田 美代子・清田 史・横山 静枝・浦山 佳代子・伊藤 加奈・澤西 祥子 [兼務]・土屋 花 [兼務]
		保険給付班	伊藤 孝浩	児玉 加奈子(兵庫県猪名川町)・平塚 宣行・橋本 博・横山 育生・泉田 智久・神長 真也
つばめの杜保育所	所長 伊藤 ひとみ	保育班	副所長 作間 美由記 【班長兼務】	吉田 美由紀・高橋 由紀・佐藤 さゆり・嶋原 明子・作間 里美・富樫 亜希子・齋藤 康子・守 智美・佐藤 涼子・齋藤 美幸・志賀 裕美・小野 綾香・佐藤 寿子・牧野 圭子・山田 右真子・阿部 いずみ・三浦 美由樹・松島 千佳【新採】・齋藤 裕二【新採】・桂 来夢【新採】・早坂 早百合【新採】・赤坂 智美【新採】・工藤 梢【新採】・鈴木 初美【新採】・林 かずみ【新採】・半澤 奈緒【新採】
こどもセンター	センター長 桔梗 俊幸 [兼務]	児童館 子育て支援センター	太田 一江 太田 一江 [兼務]	菊池 里奈 菊池 里奈 [兼務]
地域包括支援センター	所長 高橋 千代子	高齢者相談支援班	三澤 美香(宮城県)	長田 みゆき(山元町社協)・渋谷 美智子【再任用】 [兼務]・武田 綾子・大槻 久美子・澤西 祥子・土屋 花・清田 史 [兼務]・横山 静枝 [兼務]・伊藤 加奈 [兼務]
産業振興課	課長 大和田 敦	農政班	村上 卓	藤田 英美(千葉県)・大村 拓也・阿部 嶺悟【新採】
		地域振興班	伊藤 大輔(宮城県)	川原田 豊治(三重県津市)・北山 浩之(兵庫県)・桑島 悠地(兵庫県朝来市)・永谷 健一・大和田 恵利
		交流拠点整備推進班	千葉 和哉(宮城県)	高橋 良太(神奈川県鎌倉市)・山田 一也・森 悠紀
東部地区基盤整備推進室	室長 吉川 弘 (宮城県) 参事 [換地計画担当] 佐藤 澄三郎 【再任用】 参事 [基盤整備担当] 渡辺 庄寿【再任用】	基盤整備班	佐山 雅史(宮城県)	尾崎 祐輔(愛媛県今治市)・小島 史明(宮城県)・鈴木 傳(宮城県)
		換地計画班	佐藤 峰史	大山 弘明(兵庫県)・谷口 拓也(兵庫県)・川本 正史(兵庫県宍粟市)・安倍 米治(復興庁)・三宅 元樹・庄子 遼

課名等	班名	主な担当事務
地域包括支援センター ☎37-3901	高齢者相談支援班	高齢者総合相談・支援、介護予防・高齢者の健康づくり、認知症相談
産業振興課 ☎37-1119	農政班	農林業振興・農林業復興事業、米の需給調整、水稻病虫害防除、有害鳥獣被害対策、畜産関係
	地域振興班	商工振興、水産振興、観光物産振興、雇用労働、企業誘致、産業用地集積、採石法届出
	交流拠点整備推進班	交流拠点施設整備(農水産物直売所等)、6次産業化、産業振興基本計画、産業振興基本条例、交流拠点ネットワーク推進、産業振興公社
東部地区基盤整備推進室 ☎29-8007	基盤整備班	農地整備事業(山元東部地区、山元北部地区、磯地区)、の事業調整
	換地計画班	農地整備事業山元東部地区の換地業務、全体委員会の運営、同意徴収
まちづくり整備課 (施設整備班・行政班) ☎29-8004	施設整備班	道路・橋梁および河川整備、漁港施設整備、公共土木・水産業・農林業施設災害復旧(補助)、都市計画、被災元地残留物撤去、農業農村整備事業、JR常磐線の環境アセスメント
	行政班	土地開発並びに開発指導、地区計画、道路法・河川法、常磐自動車道関連事業、仙台湾南部海岸整備促進、国・県事業、公共用地境界立会、国土調査法地籍調査成果、法定外公共物
	(用地班) ☎29-8005	避難路道路整備事業等に係る用地取得・補償、新市街地宅地分譲・貸付契約手続き、被災元地の買取契約、公有財産登記
施設管理室 ☎37-5111	施設管理班	道路・河川・土地改良施設・排水機場・漁港施設・町営住宅・応急仮設住宅・都市公園・児童遊園・避難丘・駅前駐車場・駅前広場の維持管理、多面的機能交付金
会計課 ☎37-1116	会計班	出納事務
坂元支所 ☎38-0301	総括班	窓口業務、合同庁舎維持管理
上下水道事業所 ☎29-4951 水道お客さまセンター ☎37-1120	庶務班	上下水道会計事務、上下水道事業起債、出納事務
	施設班	上下水道施設工事設計・監督・補助事業、上下水道施設維持管理、浄化槽整備事業
学務課 ☎37-5115	総務班	教育委員会総括、学校教育、教職員人事、学校施設管理、就学事務
生涯学習課 ☎37-5116	生涯学習班	協働教育、体育振興、文化財、団体育成、地域交流センター
	施設計画班	震災遺構の整備計画、社会教育・社会体育施設計画
	公民館班	図書、講座開催、老人クラブ、町内生涯学習施設
議会事務局 ☎37-5114	議事班	議会事務全般
監査委員事務局 ☎37-5114		例月出納検査、定期・財政援助団体監査、財政健全化・決算審査
農業委員会事務局 ☎37-5117	総務班	農地、農政、農業者年金、遊休農地対策、経営再開支援、利用集積、各種許認可
選挙管理委員会事務局 ☎37-1111		選挙の管理執行

各課等の業務一覧

平成29年4月1日現在

課名等	班名	主な担当事務
総務課 ☎37-1111	総務班	給与、文書、共済、法規、情報公開、個人情報保護
	人事・広報班	人事、行政組織、広報、秘書、派遣職員調整、職員研修
	危機管理班	消防、防災、防災行政無線、災害対策、交通安全、防犯、放射能除染対策、国民保護、自衛隊
企画財政課 ☎37-1118	企画班	町の企画・総合調整、広域行政、姉妹都市、広聴、公共交通、各種統計、電算、管財、公有財産、新庁舎建設
	財政班	財政(予算・決算・交付税・地方債)、指名委員会、入札、ふるさと納税
震災復興企画課 (企画調整班・事業管理班) ☎37-0497	企画調整班	復興本部会議および検討委員会の運営、被災宅地買取、新市街地移転募集
	事業管理班	震災復興計画の全体調整、復興事業の予算管理、復興交付金計画
	(復興支援班) ☎29-8003	仮設住宅入退去事務、仮設備品譲与、仮設支援、仮設住宅集約化、生活再建支援金、災害援護資金、リ災証明、被災者の再建方法未定者対応、津波住宅再建支援申請受付(利子相当額補助、移転費用補助、建物実費補助)、新市街地のコミュニティ形成
震災復興整備課 ☎37-0598	事業計画班	新市街地整備に関する都市計画決定、津波復興拠点整備事業および防災集団移転促進事業の事業認可調整、地区計画の変更調整
	復興整備班	震災復興事業の新市街地に係る関係機関との調整等、避難路等道路整備、防災公園整備
	建築営繕班	震災復旧・復興事業に係る施設の建設、公共施設の営繕に関する技術支援
税務納税課 ☎37-1114	課税班	個人の町(県)民税、法人の町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、その他町税の賦課
	納税班	町税等の収納および滞納整理、納税貯蓄組合、口座振替
町民生活課 ☎37-1112	窓口班	戸籍、住民基本台帳、国民年金
	生活班	環境保全、生活相談、定住促進、狂犬病予防
保健福祉課 ☎37-1113	福祉班	障害福祉、自立支援、民生委員、医療費助成、生活保護、避難行動要支援者、日本赤十字社、遺族会、災害弔慰金、義援金、臨時福祉給付金
	子育て支援班	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、保育所、放課後児童健全育成事業(児童クラブ)、児童虐待、各種子育て支援事業、婚活支援事業
	健康推進班	母子保健、精神保健、歯科保健、健康づくり、特定健診・保健指導、各種がん検診、予防接種、献血
	保険給付班	国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、巨理地域介護認定審査会
つばめの杜保育所 ☎36-7271	保育班	保育所運営
こどもセンター ☎36-7251	児童館	児童館管理運営
	子育て支援センター	子育て支援センター管理運営

町の復興応援隊!

今年度、新たに派遣された職員の方々を紹介します

「キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち」の実現に向け、将来の発展に向かって戦略的な取組みを推進するため、北は北海道、南は宮崎まで、44の自治体等から86人の職員の方々を「チーム山元」のメンバーに迎え、新たなスタートを切りました。

4月13日現在、全国から新たに派遣された職員は、次の49人の方々です。

札幌市
4月1日〜平成30年3月31日
課税班
税務納税課



おおくぼ まさゆき
大久保 雅之

宮城県
4月1日〜平成30年3月31日
基盤整備班長
東部地区基盤整備推進室



さやま まさし
佐山 雅史

仙台市
4月1日〜平成30年3月31日
施設整備班
まちづくり整備課



あべ としり
阿部 亨則

埼玉県松伏町
4月1日〜平成30年3月31日
復興支援班
震災復興企画課



やぎ ひろき
八木 弘樹

宮城県
4月1日〜平成30年3月31日
震災復興整備課長
震災復興整備課



みうら たけひこ
三浦 建彦

仙台市
4月1日〜平成30年3月31日
建築営繕班
震災復興整備課



ささき ひろき
佐々木 裕樹

加美町
4月1日〜平成30年3月31日
納税班
税務納税課



たかの りょうた
高野 翔太

宮城県
4月1日〜平成30年3月31日
まちづくり整備課長
まちづくり整備課



あべ まさひろ
阿部 正弘

宮城県
4月1日〜平成30年3月31日
生涯学習課
生涯学習課



いとう くみ
伊藤 克巳

柴田町
4月1日〜平成30年3月31日
企画調整班
震災復興企画課



むらかみ たくや
村上 琢哉

宮城県
4月1日〜平成30年3月31日
基盤整備推進室長
東部地区基盤整備推進室



よしかわ ひろし
吉川 弘

宮城県
4月1日〜平成30年3月31日
高齢者相談支援センター
地域包括支援センター



みずの みさか
三澤 美香

村田町
4月1日〜平成30年3月31日
課税班
税務納税課

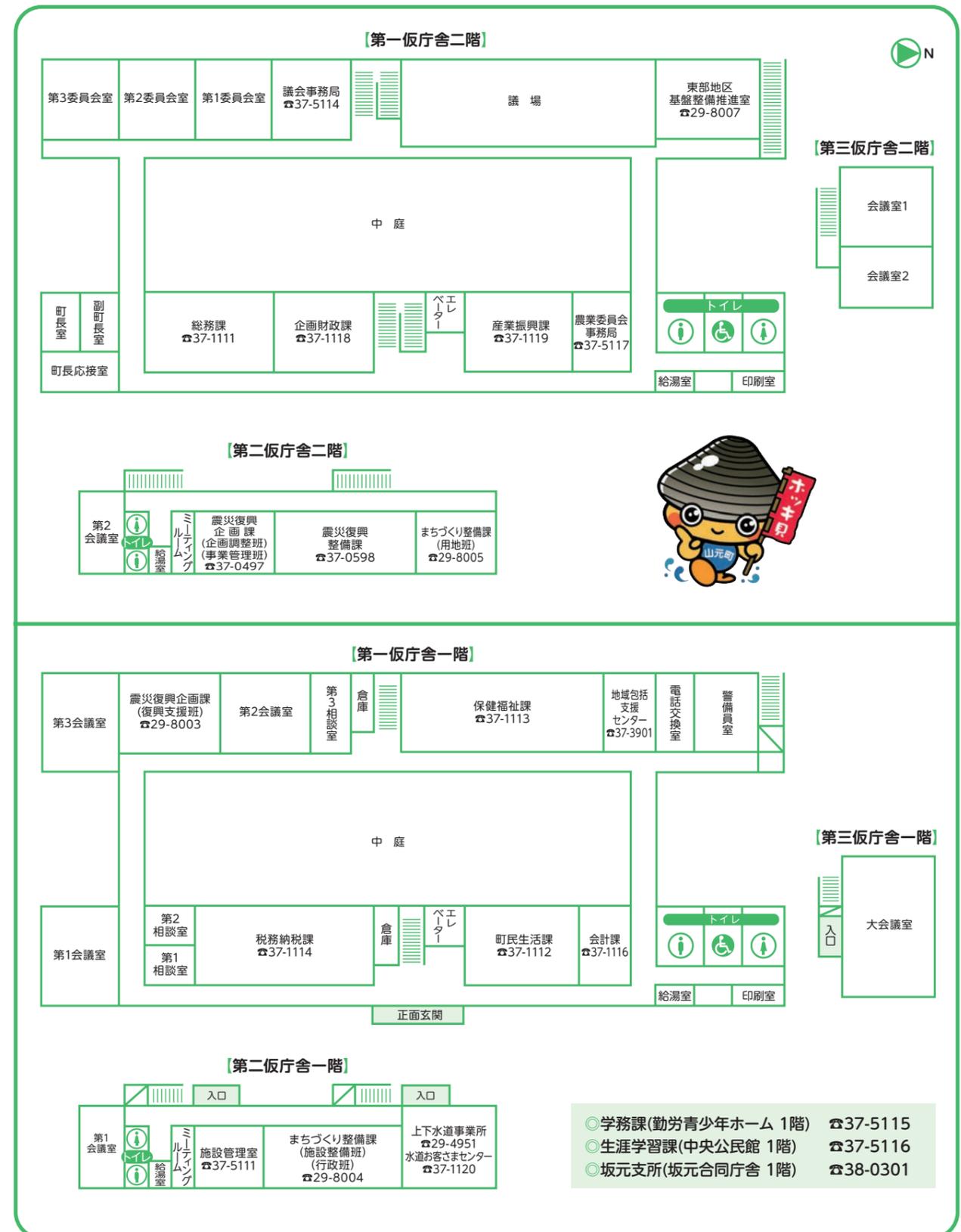


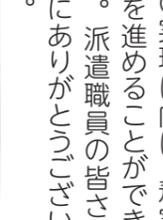
よし の たけひこ
吉野 貴彦



山元町役場庁舎配置図

山元町役場庁舎内配置図



 <p>兵庫県 4月1日～平成30年3月31日 東部地区基盤整備推進室 換地計画班 谷口 拓也</p>	 <p>兵庫県 4月1日～平成30年3月31日 まちづくり整備課 用地班 渡邊 吉孝</p>	 <p>兵庫県 4月1日～平成30年3月31日 震災復興整備課 建築宮繕班 寺門 修</p>	 <p>兵庫県 4月1日～平成30年3月31日 東部地区基盤整備推進室 換地計画班 大山 弘明</p>	 <p>新宿区 4月1日～平成30年3月31日 震災復興整備課 建築宮繕班 須藤 学</p>	 <p>千葉県大網白里市 4月1日～平成30年3月31日 総務課 総務班 村田 公央</p>	 <p>千葉県君津市 4月1日～平成30年3月31日 まちづくり整備課 行政班 前田 広輝</p>	 <p>千葉県東金市 4月1日～平成30年3月31日 震災復興企画課 企画調整班 本間 裕聡</p>
 <p>兵庫県播磨町 4月1日～平成30年3月31日 町民生活課 窓口班 藤原 洋介</p>	 <p>兵庫県多可町 4月1日～平成30年3月31日 企画財政課 企画班 浦川 和弘</p>	 <p>兵庫県宍粟市 4月1日～平成30年3月31日 東部地区基盤整備推進室 換地計画班 川本 正史</p>	 <p>兵庫県朝来市 4月1日～平成30年3月31日 産業振興課 地域振興班 桑島 悠地</p>	 <p>神奈川県 4月1日～平成30年3月31日 生涯学習課 施設計画班 後藤 文彦</p>	 <p>神奈川県 4月1日～平成30年3月31日 施設管理室 施設管理班 原田 次朗</p>	 <p>新宿区 4月1日～平成30年3月31日 保健福祉課 福祉班 鈴木 聡</p>	 <p>新宿区 4月1日～平成30年3月31日 震災復興整備課 復興整備班 向山 康利貴</p>
 <p>愛媛県八幡浜市 4月1日～平成30年3月31日 学務課 総務班 清家 丈裕</p>	 <p>愛媛県今治市 4月1日～平成30年3月31日 東部地区基盤整備推進室 基盤整備班 尾崎 祐輔</p>	 <p>兵庫県福崎町 4月1日～平成30年3月31日 総務課 危機管理班 玉田 誠司</p>	 <p>兵庫県猪名川町 4月1日～平成30年3月31日 保健福祉課 保険給付班 児玉 加奈子</p>	 <p>横浜市 4月1日～平成30年3月31日 まちづくり整備課 施設整備班 矢吹 高</p>	 <p>横浜市 4月1日～平成30年3月31日 まちづくり整備課 施設整備班 玉置 洋一</p>	 <p>横浜市 4月1日～平成30年3月31日 課税課 課税班 佐藤 裕久</p>	 <p>神奈川県 4月1日～平成30年3月31日 生涯学習課 生涯学習班 瀧本 正志</p>
 <p>復興庁宮城復興局 4月1日～平成30年3月31日 東部地区基盤整備推進室 換地計画班 安倍 栄治</p>	 <p>宮崎市 4月1日～平成30年3月31日 施設管理室 施設管理班 西岡 哲男</p>	 <p>長崎県島原市 4月1日～平成30年3月31日 保健福祉課 福祉班 本多 圭介</p>	 <p>福岡県行橋市 4月1日～平成30年3月31日 課税課 課税班 姫野 和彦</p>	 <p>愛知県半田市 4月1日～平成30年3月31日 施設管理室 施設管理班 石川 憲一</p>	 <p>愛知県岡崎市 4月1日～平成30年3月31日 総務課 人事・広報班 清水 永久</p>	 <p>新潟県上越市 4月1日～平成30年3月31日 保健福祉課 子育て支援班 高橋 勇太</p>	 <p>神奈川県鎌倉市 4月1日～平成30年3月31日 産業振興課 交流拠点整備推進班 高橋 良太</p>
 <p>兵庫県 4月1日～平成30年3月31日 上下水道事業所 施設班 宮里 憲一</p>	 <p>京都市 4月1日～平成30年3月31日 まちづくり整備課 施設整備班 足立 一男</p>	 <p>愛知県安城市 4月1日～平成30年3月31日 震災復興整備課 復興整備班 平野 素光</p>	 <p>愛知県半田市 4月1日～平成30年3月31日 震災復興企画課 復興支援班 飯田 道大</p>				

任期を終えた派遣職員が離任しました

3月28日、中央公民館大ホールで、平成28年度山元町派遣職員離任式が執り行われました。

今回の離任により地元に戻る派遣職員は、北は札幌市から南は宮崎市まで、16都道府県42市町村等から派遣をいただいた、総勢61人の方々です。

離任式では、辞令の代表受領を早坂俊広さん（宮城県）が、離任者代表あいさつは岩澤利之さん（横浜市）からいただきました。

全国の自治体等の派遣職員の骨身を惜しまぬ、力添えのおかげで「新生やまもと」の実現に向け、着実な歩みを進めることができました。派遣職員の皆さん、本当にありがとうございました。

▲離任の辞令を代表受領する宮城県派遣の早坂俊広さん

平成29年度 国民健康保険事業

『皆さんの健康を守ります!』

働き盛り世代への脳ドック検診事業

昨年度に引き続き、働き盛り世代の健康増進を図るため、国民健康保険被保険者を対象に脳ドック検診を実施します。

脳梗塞・くも膜下出血等といった脳血管疾患は、早期に発見することが重要です。昨年度は、73人が受診しています。

脳ドック検診(1件あたり検診費用41,200円:平成28年度単価参考)に対して、町で検診費用の一部(31,200円)を助成していますので、ぜひ受診してください。

- 1 実施時期 平成29年7月～平成30年3月を予定
- 2 実施機関 独立行政法人国立病院機構 宮城病院
- 3 対象者 国民健康保険被保険者で、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳の方
- 4 申請方法 対象者に申請書を送付しますので、ご希望の方は、保健福祉課保険給付班まで申請をお願いします。
- 5 自己負担額 10,000円

健康優良家庭等表彰事業

町の国民健康保険被保険者1人あたりの医療費は、平成27年度の実績で県内1位と非常に高くなっています。

このため、昨年度に引き続き、健康意識の向上を図ることを目的に、特定健診を受診し、1年間医療機関で受診がない世帯に対し健康優良家庭の表彰を行います。

- 1 対象期間 平成28年3月～平成29年2月診療分
- 2 対象条件 国民健康保険被保険者で、平成28年度に特定健診を受診し、対象期間に医療機関で受診がない世帯
- 3 表彰時期 11月中旬

保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

国民健康保険、後期高齢者医療制度のお知らせ

～国民健康保険～

国民健康保険は、他の医療保険に加入されていない自営業の方や農業、漁業を営んでいる方などが加入する医療保険制度です。例えば、職場の医療保険をやめたときや、他の医療保険に加入されたなど、保険資格に変更があり、国民健康保険の加入脱退をする場合は必ず届出が必要になります。手続きは町民生活課または、坂元支所で行うことができます。ただし、75歳以上の年齢到達による後期高齢者医療制度加入の方は、国民健康保険脱退の届出は不要です。

～後期高齢者医療保険～

後期高齢者医療制度は、宮城県後期高齢者医療広域連合が運営する75歳以上の方が加入する医療保険制度です。この医療保険制度への加入は75歳の誕生日の日からとなりますが、手続きの必要はあません。また、任意となりますが、申請の上、一定の障害があると認定された方は、65歳以上から加入することができます。申請の手続きは保健福祉課で行うことができます。

※一定の障害とは、身体障害者手帳1～3級、4級の一部や、療育手帳の障害の程度がA、精神障害者保健福祉手帳の障害等級1～2級、障害年金受給者(年金証書1～2級)など

保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

新規採用職員の紹介

4月3日、新採用職員19人に辞令が交付され、「チーム山元」の一員として、復興まちづくりに取り組んでいます。

 さいとう ゆうじ 齋藤 裕二	つばめの杜保育所	 まつしま ちか 松島 千佳	つばめの杜保育所	 やまもと まりこ 山本 真理子(※)	町民生活課 窓口班	 あさの ちあき 浅野 千晶	税務納税課 課税班	 おおい しゅんすけ 大井 俊介	総務課 人事・広報班
 はんざわ なお 半澤 奈緒(※)	つばめの杜保育所	 はやし かずみ 林 かずみ(※)	つばめの杜保育所	 すずき はつみ 鈴木 初美(※)	つばめの杜保育所	 あかさか ともみ 赤坂 智美(※)	つばめの杜保育所	 かつら らいむ 桂 来夢	つばめの杜保育所
 とみづか けいと 冨塚 啓人	上下水道事業所 庶務班	 ひぎさわ いくお 樋沢 郁夫(※)	施設管理室 施設管理班	 あべ りんご 阿部 嶺悟	産業振興課 農政班	 はやさか さゆり 早坂 早百合(※)	つばめの杜保育所	 くどう せふ 工藤 梢(※)	つばめの杜保育所
 たむら たいき 田村 大器(※)	生涯学習課 生涯学習班	 いわさ かつ 岩佐 勝(※)	生涯学習課 生涯学習班	 たけだ ゆうすけ 武田 佑介	学務課 総務班	 さいとう としき 齋藤 俊貴	上下水道事業所 施設班		

(※)は、任期付職員です。

長い間お疲れ様でした
退職者(敬称略)

- ・島田 忠哉(総務課長)
- ・岩佐 秀広(用地対策室長)※
- ・渡邊 隆弘(被災者支援室長)※
- ・渡辺 庄寿(議会議務局長)※
- ・三門 弘子
- ・(つばめの杜保育所 副所長兼保育班長)
- ・伊藤 祐子
- ・(つばめの杜保育所 技術副参事)
- ・菊地 栄子
- ・(坂元支所総括班 副参事)
- ・渡邊 暁子
- ・(町民生活課窓口班 主査)※
- ・目黒 美子
- ・(山下中学校給食従事員)※
- ・武田 正則(総務課付 参事)
- ・松山 敏雄
- ・(施設管理室 技術副参事)
- ・乾 徹
- ・(東部地区基盤整備推進室 技術副参事)
- ・林 武司(用地対策室 主事)
- ・板橋 洋房(施設管理室 主事)
- ・清水 勇希(生涯学習課 主事)

○3月31日()内は、所属 役職、
※は4月1日から再任用。
☎総務課 人事・広報班 37-1111

農業委員会からのお知らせ

平成29年度 農作業標準賃金額

農業委員会では農業関係機関と協議し、次のとおり本年度の農作業標準賃金額を設定しましたので、農作業を受託される際の参考としてご利用ください。

作業名		条件	単位	標準額 (税込)
一般作業	水田作業	8時間労働	1日	7,200円
	畑作業	8時間労働	1日	7,200円
機械作業	耕起	水田・畑	10㍍ ²	7,100円
	畦畔打ち		1㍍	43円
	代掻き		10㍍ ²	7,100円
	育苗	中苗(種籾含む)	1箱	740円
	機械植え	苗・角植え別	10㍍ ²	7,700円
	〃(側条施肥)	苗・角植え・肥料代別	10㍍ ²	9,720円
	コンバイン一貫作業	刈取り・運搬・乾燥・籾摺り	10㍍ ²	34,560円
業	乾燥	15.0%	60* ₀	810円
	籾摺り		60* ₀	648円
	水田防除作業	薬剤代は依頼者負担	10㍍ ²	864円

※ 標準賃金は、区画整理地を標準としています。あくまで目安ですので、ほ場の条件や作業の条件などで能率等が著しく違う場合は、双方の協議により決定してください。

※ 一般作業の賃金には消費税はかかりません。

平成28年 山元町賃貸借情報

平成28年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10㍍当たり)は、次のとおりとなっています。農地を賃借する際の参考としてご利用ください。

区分		平均額	最高額	最低額	データ数	
田(水稻)の部	山下地区	基盤整備地域	9,200円	15,000円	5,000円	149
		未整備地域	8,900円	10,000円	5,000円	11
	坂元地区	基盤整備地域	8,500円	10,000円	5,000円	51
		未整備地域	9,900円	12,000円	5,000円	345
(参考)山元町平均		9,100円			556	
畑(普通畑)の部	山元町全域	9,100円	12,000円	5,000円	19	

※1 データ数は、集計に用いた筆数

※2 賃借料を物納支給(水稻)としている場合は、60*₀当たり10,000円に換算

※3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位

※4 「(参考)山元町平均」の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値

※5 賃借料の額が、災害その他経済事情の変動などで不相当になった場合には、法律により賃借料の増減額の請求権が認められているので、該当事案が発生した際には賃借人において協議してください

問 農業委員会事務局 ☎ 37-5117

平成29年度6・7月採用 役場臨時職員募集のお知らせ

1 募集職種・応募資格等

No.	職種	募集人数	任用期間	応募資格等 (18歳以上が必須)	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付・問い合わせ課
1	管理栄養士・栄養士	1人	平29.6.1～平29.11.30	管理栄養士・栄養士の資格を有する方。パソコンが使用でき、普通自動車免許を有する方	保健福祉課	日額 7,300円～8,000円	月～金(週5日) 8時30分～17時15分 7時間45分	保健福祉課 ☎ 37-1113
2	放課後児童支援員	1人	平29.6.1～平29.11.30	児童の育成指導に熱心に取り組める方	町内の放課後児童クラブ	有資格者(保育士・教員・社会福祉士等) 時給970円(日額7,500円) 上記資格がない方 時給860円(日額6,600円)	月～金(週5日、シフトにより土曜日勤務有) 5時間(土曜日、夏休み期間等は7時間45分)	
3	介護予防事業の補助業務	1人	平29.7.1～平29.12.31(更新有)	パソコンが使用でき、普通自動車免許を有する方	地域包括支援センター	日額 6,200円	月～金(週5日) 8時30分～17時15分 7時間45分	地域包括支援センター ☎ 37-3901
4	要支援者のケアマネジメント業務	1人	平29.6.1～平29.11.30(更新有)	介護支援専門員の資格を有する方で、パソコンができ、普通自動車免許を有する方	地域包括支援センター	日額 8,000円(町規定による交通費の支給あり)	月～金(週5日) 8時30分～17時15分 7時間45分	
5	地域リハビリテーション推進業務	1人	平29.6.1～平29.11.30(更新有)	高齢者の住宅改修や福祉用具の利用等の相談業務に従事する次の条件に該当する方 保健師、理学療法士、作業療法士、看護師の資格を有する方で、パソコンができ、普通自動車免許を有する方	地域包括支援センター	日額 7,300円～8,000円(町規定による交通費の支給有)	月～金(週5日) 8時30分～17時15分 7時間45分	
6	一般事務補助員	1人	平29.6.1～平29.11.30	図書館司書の資格を有する方でパソコンが使用でき、普通自動車免許を有する方	生涯学習課(中央公民館他)	日額 6,200円	月～金(週5日) 8時30分～17時15分 7時間45分	生涯学習課 ☎ 37-5116

※No.1の管理栄養士・栄養士と、No.2の放課後児童支援員(有資格者のみ)については、正規職員の通勤手当に相当する額と同額を賃金に上乗せして支給。

2 勤務条件等

- 任用期間 任用期間は上記のとおりですが、最長で30年3月31日まで延長が可能です。
- 各種保険 勤務条件等により、社会保険、雇用保険、労災保険に加入となります。

3 申込み方法・受付期間等

- 申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、職種ごとに上記の「受付・問い合わせ課」に提出してください。
※郵送の場合は受験票送付用として、切手を貼付し住所・氏名を記入した封筒を同封してください。
- 受付期間 5月8日(月)～5月15日(月)、8時30分～17時(土、日は除く)
※郵送の場合は、5月15日(月)到着分まで有効。
※No.1～No.5の郵送先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32
※No.6の郵送先 〒989-2203 山元町浅生原字日向12-1
- 選考方法 書類審査および面接により選考します。
※面接は5月下旬を予定。(詳細は申込み時)

町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

ありがとう！ りんごラジオ

りんごラジオ閉局

開局から6年目を迎えたりんごラジオが3月31日に閉局しました。

震災直後の平成23年3月21日に旧役場庁舎のロビーから町民に向けて放送を開始した「りんごラジオ」。開局当初は震災情報や安否確認、ライフライン情報等が主な放送内容でしたが、復興状況にも細やかに対応し、行政情報はもとより、地域で活躍されている方々にお話を伺う「やまもとヴォイス」や、町内のいたるところに出向いて中継等を行う「ハロー！やまもと」等、盛りだくさんの放送プログラムを送り続けてきました。

りんごラジオの局長を務められた高橋厚さんが書かれた手記「小さな町のラジオ発」は、全国の約6割の中学校2年生が使用する、平成28年度の国語の教科書に掲載され、小さな町のラジオ局が全国に知られるようにもなりました。

3月31日10時、閉局の日も、オープニングは「りんごの唄♪」でスタート。

14時、放送プログラムは「ありがとう！りんご



遅くまで明かりが灯っていた「りんごラジオ」



▲開局当時のりんごラジオ

ラジオ、閉局の会」となり、スタジオに町民やリスナー、レギュラーの方々をお招きし、町への思いや感想などがインタビュー形式で放送されました。

そして18時、これまで続けてきた放送がスタッフの熱い思いとともに幕を閉じました。

町では、りんごラジオのこれまでのご苦勞とご功績を讃え、閉局に合わせて高橋局長に感謝状を、スタッフであり局長を献身的に支えてこられた奥様の真理子さんに花束を贈呈しました。

長い間、本当にお疲れさまでした。そして、本当にありがとうございました。



▲齋藤町長から感謝状が贈られる高橋局長

敬老祝い金を贈呈

松本ちよさん

3月23日、めでたく100歳を迎えられた松本ちよさん（花笠区）に対し、町から敬老祝い金と記念の鉢花を贈りました。

齋藤町長が長生きの秘訣を伺うと、「好き嫌なく食べるのはもちろんのこと、お散歩が大好きなこと」だそうです。また、手先の器用さはピカイチで、パッチワークの座布団づくりや広告チラシで作ったかごは寸法にまったく狂いがなく、かつて花嫁衣裳の裁縫で培った経験が存分に活かされているとのことでした。

お祝いに集まったご家族の話をにこやかに聞いていた松本さんは、ひ孫さんから就職報告を聞くと、より一層、うれしさいっぱいに顔をほころばせま

した。松本さん、これからも明るく元気に、笑顔いっぱいにお過ごしください。



▲100歳おめでとうございます

山元町ふるさと寄附金 特典提供事業者を募集します！

平成29年3月時点で852件、約1,200万円もの寄附をいただき、目標額の1,000万円を大幅に超えた「ふるさと納税」ですが、このたび、町では9月を目途に「山元町ふるさと寄附金」のサイトをリニューアルします。

これに伴い、寄附者にお礼として贈呈する特典を募集します。特典の付与により、寄附金額の増加が見込め、事業者においては商品のPRを行う機会となります。ぜひ、特典提供事業者説明会へご参加ください。

ふるさと納税のおおまかな流れ



応募要件

- 1 山元町に事業所（工場を含む）がある方
- 2 山元町のPRにつながる商品で、かつ町内で製造、加工、採取、栽培、サービス等がなされている商品を、寄附者に送付していただける企業または個人事業者



株式会社サイネックスが運営するインターネットサイト『わが街ふるさと納税』において大々的にプロモーションを行うことも決定しています。

特典出品事業者のメリット

- 1 ふるさと納税の寄附者にお礼として贈呈する特典での販路拡大につながります。
- 2 町内外の方にパンフレットやWEBサイト等を通して、事業者名、商品名等がPRされます。
- 3 商品発送時にPRチラシの同封ができ、事業者等商品のPRにつながります。

① 販促物の同封



② 販促物の同封



販売促進へ

特典を受け取った寄附者は、後日また商品を直接購入する見込み客となります。



お問い合わせ先

〒989-2292
宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32
山元町役場 企画財政課 財政班
☎ 0223-37-1118
FAX 0223-37-4144

※ご都合により、説明会に参加ができない場合は、ご連絡ください。個別にご案内をさせていただきます。

特典提供事業者説明会

日時
5月24日（水） 18時～
会場
山元町役場 大会議室
（第3仮庁舎1階）



山寺 千尋 隼人ちゃん
(晃さん)



大平 三門 剛季ちゃん
(崇さん)



大平 関川 結星ちゃん
(春一郎さん)



山下 岩佐 咲幸ちゃん
(和茂さん)



山寺 渡辺 莉子ちゃん
(泰弘さん)



町 高橋 駿太ちゃん
(英寿さん)



下郷 鈴木 健斗ちゃん
(憲男さん)



高瀬 大山 照仁ちゃん
(一さん)

3歳児健診で虫歯のない子

山元町共同募金委員会よりメダルが贈呈されました。(3月1日実施分)

※()内は保護者

簡単クッキング教室メニュー

「キャベツと豚肉のお好み風オムレツ」

材料(2人分)	
卵	3個
和風だし(粉末)	小さじ1/4
(A)水	大さじ1/2
片栗粉	小さじ1/2
豚肉	50g
キャベツ	150g
サラダ油	大さじ1/2
ソース	適量
マヨネーズ	適量
小ねぎ	適量

- ◆エネルギー: 261キロカロリー
- ◆たんぱく質: 5.5グラム
- ◆脂質: 18.1グラム
- ◆塩分: 1.3グラム



- ①豚肉は一口大に切り、キャベツはせん切りにする。フライパンで豚肉、キャベツを炒めて取り出す。
- ②卵を割りほぐし、和風だし、水溶き片栗粉(A)を混ぜる。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、②の卵を入れて大きく混ぜながら火を通す。
- ④卵に火が通ったら①の豚肉、キャベツを卵にのせて包み、皿に盛る。
- ⑤ソース、マヨネーズをかけて、お好みで小口切りにした小ねぎを散らす。

平成29年度ウォーキングポイント事業 6月1日からウォーキングイベントがはじまります

6月1日(休)からウォーキングイベント(北海道編)が始まります。3カ月間(6月～8月)の累積歩数が51万歩に達した方には、検診クーポン券などご希望の商品券をプレゼントします。

3カ月間で51万歩に達するには、1日平均5,544歩になります。積極的にウォーキングして、クーポン券と健康を手に入れましょう!!

なお、歩数データは、保健福祉課の窓口、もしくはローソンのLoppiで送信できます。



▲ローソンのLoppi

ローソンのLoppiでの送信方法

- ①LoppiのFeliCaリーダ一部に活動量計を横向きに置いてください。
- ②活動量計データが読み込まれます。
- ③活動量計データの送信が完了し、送信完了画面が表示されます。

(注) 送信が完了するまで20～30秒かかります

平成28年度ウォーキングポイント事業を実施しました

- 参加者総数 295人
- 1日平均歩数 8,166歩/人

イベント達成状況

イベント内容と期間	目標総歩数	目標平均歩数	達成者数	達成率
ゆったり ハワイ編 平成28年 8月～10月	447,500 歩/日	4,972歩	172人	58.3%
しっかり 北海道編 平成28年 12月～2月	510,000 歩/日	5,667歩	114人	38.6%



メタボリックシンドロームの予防・改善や、健康の維持・増進を目的としたウォーキングポイント事業を実施し、たくさんの方にご参加いただきました。

参加者からは、「活動量計を持つてから、意識して歩くようになった」「ローソンのLoppiにかざすと、ランキングや現在歩いている位置を確認することができ楽しかった」などの声が聞かれました。

ノルディックウォーキングやダンベル体操をはじめませんか?

町では、運動による健康増進を目的とした運動普及活動を推進しています。

町内には、ダンベルやノルディックウォーキングなどの運動グループがあり、新規グループ参加者を募集しています。

ノルディックウォーキングは週に1回～2回程度活動しており、初心者向けの短いコースから、たくさん歩きたい方向けの長距離コースなど、様々なコースを参加者皆さんで歩いています。

また、月に2回～4回程度ダンベル体操が各地区で行われ、楽しく汗を流すとともに、参加者皆さんの交流の場にもなっています。

興味のある方は見学だけでも可能です。「運動したいけど一人では難しい」「最近体重やおなかまわりが気になる」方など、ぜひ運動を始めませんか?

詳しい日時、場所などは保健福祉課までお問い合わせください。

☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113



みんなで作る 元気やまもと21 コーナー

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します

やまもと産業広場

産業振興課
☎37-1119

問 産業振興課 交流拠点整備推進班



戸花山の植生現地観察会を開催します

町では、町内の観光資源を交流拠点としてネットワーク化し、交流人口の拡大を図ることにより、地域経済の好循環に資する施策を展開しています。

今回は、昨年度に実施した戸花山の植生調査の結果をもとに、解説を交えながら自生する植物を現地を確認し、戸花山とその植生への理解を深めるため、観察会を開催するものです。戸花山や町内に自生する植物に興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

○日時 5月23日(火)
10時～12時(戸花山南側)
13時～15時(戸花山北側)

※午前と午後に分けて実施します
どちらか片方だけの参加も可能です

○集合場所 上の略図のとおり

○参加料 無料

○申込方法 産業振興課交流拠点整備推進班まで電話でお申込みください

○申込期間 5月2日(火)～5月19日(金)
※土曜・日曜・祝日を除く

いちごを思う存分味わってみませんか?

毎年恒例となっている、夢いちごの郷「ふれあい市」が開催されます。

当日は、いちごや旬の採れたて野菜など町内特産品が勢ぞろいする地場産品市を中心に、もちまきや各種地場産品が当たる抽選会などが行われます。

また、普段よりもお得にいちご狩りを楽しめるほか、いちごの試食などうれしい催しが盛りだくさん。いずれも数に限りがありますので、ご家族やお友達とお早めに会場にお越しください。

○日時 6月4日(日)
10時～14時

○会場 山元町農産物直売所「夢いちごの郷」駐車場

※会場には駐車場がありません。役場駐車場をご利用ください。(シャトルバスを運行します)

問 農産物直売所「夢いちごの郷」
☎37-11115

問 産業振興課 農政班



【年間捕獲頭数実績】

平成24年度	206頭
平成25年度	332頭
平成26年度	318頭
平成27年度	218頭
平成28年度	390頭

過去最多となるイノシシを捕獲しました

町では、有害鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、年間を通じて総合的な対策を行っています。

昨年度は、新たな取組みとして山元町鳥獣被害対策実施隊を設置しました。

こうした取組みにより、狩猟期間外の4月1日から11月14日まで164頭のイノシシを捕獲し、年間をとおしての捕獲頭数は390頭と過去最多を記録しました。

問 産業振興課 農政班



海岸防災林の復旧活動

東日本大震災で失われた海岸防災林を復旧するため、3月12日と26日の2日間、山寺字須賀地内で植樹活動が展開されました。

この活動は、町と宮城県、植樹活動を希望する団体の3者間で協定を締結して実施したもので、昨年引き続き「特定非営利活動法人生命と環境保全」、「特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会」、「公益社団法人ゴルフ緑化促進会」の各団体の主催により、学生ボランティアやみどりの少年団等の協力を得て、クロマツの苗木の植樹を行いました。

▲学生ボランティアによる植樹

特定不妊治療費助成事業を実施しています

町では、平成28年度から特定不妊治療(体外受精または顕微授精)を受けられた夫婦の経済的負担軽減を目的に、治療費の一部助成を行っています。

- 対象者** 「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業」の承認を受けており、治療期間および申請日に、夫婦のいずれかが町内に住所を有する方
- 対象となる治療** 平成28年4月1日以降に行った特定不妊治療(体外受精または顕微授精)で、宮城県知事が指定した医療機関で行われた治療
- 助成内容** 該当する治療方法により、支払い済みの治療費から宮城県の助成額を除いた私費分が対象となります。治療方法は、「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業」に示されています。
- 申請方法** 助成希望の方は、役場保健福祉課で申請手続きを行ってください。
- 提出書類**
- ①山元町特定不妊治療助成事業申請書
 - ②宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業承認決定通知書の写し
 - ③宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業受診等証明書の写しおよび本申請の治療に要した費用領収書の写し
 - ④夫婦であることが確認できる書類(戸籍抄本)
 - ⑤申請者およびその配偶者の住所が確認できる書類(住民票)
- ※④と⑤については、夫婦とも町内に住所がある場合は提出不要です。
- ※申請時に、印鑑と金融機関の口座(本人名義)が分かるものをお持ちください。
- ※申請書は、ホームページからダウンロードできます。
- ※治療が終了した日から1年以内に申請してください。

宮城病院で小児科の診療を行っています

宮城病院では、平成28年10月から、東北大学病院の小児科医師が診療を行っています。

診療担当
毎週月、水、金

診療時間
8時15分～11時(緊急の場合はこの限りではありません)

※小児科の診療では、初診時の保険外療養費(税込2,700円)はかかりません。

問 宮城病院
☎371131

こどもセンターキャラクターの名前の投票をお願いします!

女子美術大学(東京都)のご支援により、こどもセンターに新たにキャラクターが仲間入りしました。

このキャラクターは、女子美術大学の学生の皆さんにデザインをしていただいた作品の中から選



名前をつけてね

定したものです。

町特産のいちご子育て支援センターにある、木のたまごがデザインされたかわいらしいキャラクターです。

4月に町内の小・中学生にキャラクターの名前を募集したところ、たくさん応募がありました。

その応募作品の中から来館者の皆さんによる投票でキャラクターの名前を決定します。

皆さん、ぜひ投票をお願いします。

投票期間
5月10日(水)～31日(水)

投票場所 こどもセンター

問 こどもセンター
☎36-7251

上下水道事業所からののお知らせ **タンクン。**

磯地区農業集落排水処理場、完成

磯地区の汚水を処理していた磯農業集落排水処理場は、東日本大震災で被災したため、場所を移転し平成28年度に復旧工事に着手しました。工事は平成29年3月24日に完成し、4月から運転を開始しています。



新しく完成した磯農業集落排水処理場は、合併処理浄化槽を備えた小規模な污水处理場で、一般的な処理場と比べ建設コストが安く、維持管理がしやすくなっています。

その反面、処理容量が小さく異物などの影響を受けやすいため、油や生ごみなどを流さないようご協力をお願いします。

経営戦略を策定しました

上下水道事業所では、水道事業などの公営企業が安定的に事業を継続していくため、中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定し、公表しました。

詳しい内容については、町のホームページ (<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/soshiki/16/6939.html>) をご覧ください。

工事事業者名簿をご確認ください

水道や下水道の修理や工事を依頼できる業者の名簿は、新たに登録や変更などがあるたびに更新しています。

最新の名簿(指定給水装置工事事業者名簿・公認排水設備等工事事業者名簿)は町ホームページで公開しているほか、水道お客さまセンターでも配布しています。

名簿に登録されている業者以外は修理や工事ができませんので、修理を依頼する前に、業者が名簿に登録されているかどうかご確認ください。

問 上下水道事業所 ☎ 29-4951 水道お客さまセンター ☎ 37-1120

いつでも どこでも だれでも **生涯学習コーナー**

笑顔が新市街地を駆け抜ける！
**山元町夢いちごの郷
親子ふれあいマラソン大会**



▲親子でGO!



▲笑顔の表彰式♪

**歴史民俗資料館
収蔵資料展**

歴史民俗資料館で収蔵している「民俗資料」の中から「むかしの学校教材」に関する展示を行います。

町内の小中学校で使用されていた懐かしい道員や看護学校の教材などを紹介しますので、ぜひご来館ください。

期間 5月3日(水)～7月2日(日)
開館 9時30分～16時30分
休館日 毎週月曜日
会場 資料館企画展示室
観覧料 無料



一般200円
高校生100円
小中学生50円
※「どこでもパスポート」をお持ちの小中学生は無料
人体静脈の掛図



▶懐かしい机や椅子オルガンなど
問 歴史民俗資料館

**未来(あした)への道
1000km縦断リレー
2017加者募集!**

今年も7月24日(月)から8月7日(月)までの15日間、青森から東京までランニングと自転車で東日本大震災の被災地を縦断するリレーが開催されます。

たすきをつなぐリレーを通じて東日本大震災の記憶の風化を防ぐとともに、被災地との絆を深めます。

ぜひ、ご参加ください。

申込期間 4月28日(金)～5月31日(水)

参加料 無料
詳細はHPで
<http://www.1000km.jp>

問 未来(あした)への道
1000km縦断リレー
2017運営事務局
☎ 03-3533915539
(平日10時～17時)

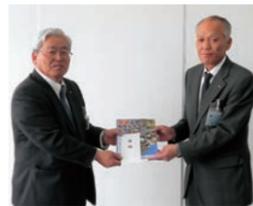


補助教材「農業とわたしたちのくらし」が寄贈されました

4月8日、みやぎ巨理農業協同組合から、小学校高学年児童向けの補助教材「農業とわたしたちのくらし」が寄贈されました。

この教材は、農業・食料・環境などへの理解促進を図ることを目的とする、JAバンク食農教育応援事業の一環として作製されたもので、わが国の農業の姿などが分かりやすく解説されています。

児童たちが、日本の農業について多くを学び、関心を持つよう期待しています。



▲村山組会長から菊池教育長に

問 学務課
☎ 37-51115

問い合わせ

生涯学習課	37-5116
中央公民館	37-5116
勤労青少年ホーム	37-0040
ふるさと伝承館	37-0040
坂元公民館	38-0415
歴史民俗資料館	37-0040
深山山麓少年の森	37-3150
体育文化センター	37-2919



町からの情報は3~22ページにも記載していますので、あわせてご覧ください。

おしらせ

製造事業所の皆さんへ
平成29年工業統計調査を実施します

平成29年工業統計調査は、従業員4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成29年6月1日時点で実施します。例年12月31日に実施していましたが、6月1日に変更したため、12月31日に調査は行いません。工業統計調査は我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。調査結果は、国や県、市町村が行う産業振興政策、



▲耕作放棄地の草刈りの様子

問 農業委員会事務局
☎ 37-151-117

生活保護の相談窓口

日時 5月17日(水)、5月24日(水)、6月7日(水)
いずれも10時~15時
場所 役場仮庁舎1階
第3相談室

中小企業対策等の行政施策の基礎資料として利用されます。

調査票に記入した内容は、統計以外の目的(税の資料など)に使用することは絶対にありません。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしく願います。

シルバー人材センター
入会説明会のご案内

日時 5月9日(火)
10時~(約1時間程度)
場所 山元町シルバー人材センター会議室
※毎月第2火曜日に開催します。
入会条件
○山元町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
○シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方
問 一般社団法人山元町シルバー人材センター
所在 山元町浅生原字日向13番地1
☎ 36-922-11
FAX 36-922-20

危険物取扱者試験「乙種第4類」準備講習会

日時 5月28日(日)
9時~16時
会場 岩沼消防署 会議室
受講料 3500円
定員 40人
申込期間 5月1日(月)~5月27日(土)
※定員になり次第終了
申込先 巨理地区防災安全協会(巨理消防署内)
問 巨理地区防災安全協会
☎ 29-444-92

鳥獣被害対策実施隊
による予察捕獲を実施します

有害鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、左記の日程で、銃器によるカラスなどの捕獲を実施します。
安全確保を最優先に実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。
日時 5月21日(日)
9時~16時(ごろ)
場所 町内全域
駆除対象 カラス、カルガモ、キジバト

生活困窮者の自立に向けた相談会

生活や仕事探しなど、さまざまな悩みの相談、支援を行っています。
日時 5月10日(水)
10時~15時
場所 役場仮庁舎1階 第3相談室
※当日は、宮城県南部自立相談支援センターの担当者で相談に応じます。
問 保健福祉課 福祉班
☎ 37-111-13

一日無料法律相談

憲法週間の行事として、次のとおり実施します。
日時 5月19日(金)
10時~16時
※12時~13時を除く
受付 9時45分~11時30分
12時45分~15時
※予約不要

「人権擁護委員の日」
特設人権相談所を
開設します

昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されたことを記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、毎年、啓発活動を行っています。
この記念日にあわせ、特設人権相談会を開催します。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。
日時 6月1日(木)
10時~15時
場所 役場仮庁舎1階 第1会議室
問 仙台法務局人権擁護部
☎ 022-1225-5743
民生生活課 生活班
☎ 37-111-12

問 産業振興課 農政班
☎ 37-111-19

よりどころサロンを
開催します

よりどころサロンとは、認知症の方とその家族、地域の誰もが気軽に集い、交流できる場です。認知症について理解を深めることや情報交換の場として、語り合います。創作活動なども企画しています。
日時 5月22日(月)
10時~12時
場所 やました幸街堂(山寺字山下38番地)
内容 談話やレクリエーション、認知症に関するミニ講話、個別相談
参加料 無料
※事前申込み不要
問 地域包括支援センター
☎ 37-390-1

体験！裁判員裁判

5月1日から5月7日までの憲法週間の行事として、次のとおり裁判員裁判の模擬裁判や法廷見学等を実施します。
日時 5月9日(火)

税に関する個別相談
のお知らせ

仙台南税務署では、平成29年4月から個別相談(申告書の作成等)については事前予約制になりました。個別相談で来署される場合は、事前に予約の電話連絡等をお願いします。なお、一般的な相談については便利な電話相談センターをご利用ください。
問 仙台南税務署
☎ 022-1306-8001
音声案内2番を選択
☎ 022-1306-8001
音声案内1番を選択

募集

ポリテクセンター宮城
公共職業訓練平成29年
7月入所受講生募集
早期就職に向けた職業訓練を実施しています。
募集訓練科名(定員)
◆多賀城実習場
・電気・情報通信工事科(15)
・住宅建築工事科(15)
・住宅リフォーム科(18)

場所 10時~11時50分
仙台地方裁判所1階
中央ホール
所在 仙台市青葉区片平1-6-1

内容
①模擬裁判形式で裁判員を体験します
②裁判官が、分かりやすく説明します
③法服の着用と法廷での記念撮影
定員 40人
申込み 事前に電話で申し込み(先着順)
※当日は9時55分までにお越しください。
※駐車場が狭いため、車で来庁はご遠慮ください。
問 仙台地方裁判所事務局
総務課広報係
☎ 022-1222-6115

耕作放棄地の草刈り
を実施しました

農業委員会では、初の取り組みとなる耕作放棄地解消のための草刈りを実施しました。
耕作放棄地は近年、多くの市町村で問題となっており、本町も例外ではなく多くの耕作放棄地が存在しま

・生産情報ネットワーク技術科(30)
・ビル設備サービス科(18)

訓練期間
◆多賀城実習場 6カ月
7月4日(火)~12月27日(水)
受講料 無料(テキスト等は自己負担)
募集期間
◆多賀城実習場
5月8日(月)~6月5日(月)
申込み 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じてお申し込みください。
入所選考日
◆多賀城実習場
6月9日(金)
問 ポリテクセンター宮城
訓練課 多賀城実習場
☎ 022-1362-2454

平成29年度国家公務員
「税務職員採用試験」
(高校卒業程度)の
お知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。
国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジ

税金情報

今月は、固定資産税(第1期)と軽自動車税(全期)の納期限です。忘れずに、5月31日(水)までに納付をしましょう!納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114

平成29年分(平成30年度)確定申告、町県民税申告から適用される スイッチOTC薬控除(医療費控除の特例)が創設されました

制度の概要

この制度は、セルフメディケーション推進のために創設された制度で、健康の維持増進および疾病の予防の取組として一定の取組(※1)を行う個人が、スイッチOTC医薬品(※2)を購入した際に、一定の条件の下でその支払金額について所得控除を受けることができます。

※1 特定健康診査、予防接種、定期健康診断、健康診査、がん検診

※2 要指導医薬品および一般用医薬品のうち、医療用から転用された医薬品

制度の内容

1 対象となる方

健康の維持増進および疾病の予防の取組として一定の取組(特定健康診査、予防接種、定期健康診断、健康診査、がん検診)を受けている個人

2 対象の医薬品

医療用から転用された医薬品で、薬局等で購入できる一部の医薬品

<対象となる医薬品の例>

かぜ薬、胃腸薬、鼻炎用内服薬、水虫・たむし用薬、肩こり・腰痛・関節痛の貼付薬

※対象となる医薬品の詳細は厚生労働省のホームページをご確認ください

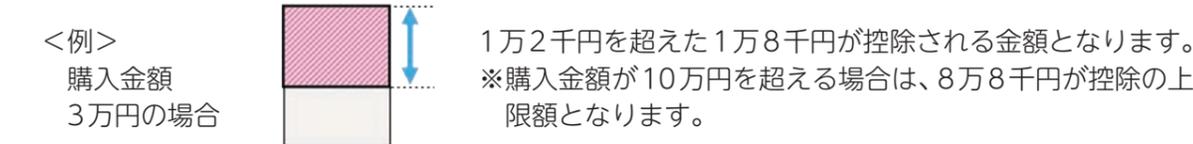
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124853.html>

3 適用期間

平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に購入したスイッチOTC医薬品

4 控除額

自己または自己と生計を一にする配偶者、その他の親族に係る一定のスイッチOTC医薬品の購入の対価を支払った場合において、その年中に支払った対価の額が1万2千円を超えるときは、その超える部分の金額(上限8万8千円)



注意点

○スイッチOTC薬控除を受ける場合は、特定健康診査、予防接種、定期健康診断、健康診査、がん検診のいずれかを受けていることを明らかにする書類の提出または提示が必要になります。

○申告を受ける際は、現行の医療費控除と同様に、領収証の提出または提示が必要になります。

○スイッチOTC薬控除の適用を受ける場合は、現行の医療費控除の適用を受けることはできません。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 0223-37-1114

してみませんか?
受験資格
①高校卒業見込みの者および高校卒業後3年を経過していない者
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認められる者
受験申込受付期間
6月中旬～下旬
受験申込方法
受験申込みはインターネット申込みとする。
※国家公務員試験採用情報NAVI (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)
第1次試験日 9月上旬
☎ 仙台国税局人事第一課 試験研修係
☎ 022-2263-1111
内線3236
☎ 人事院東北事務局
☎ 022-221-2022

曜日・全14回
9時～17時
会場 宮城県母子・福祉センター
対象 県内のひとり親家庭の父親または母親で、全日程受講可能な方
定員 10人
受講料 無料(ただし、教材費と検定料は1万6千円程度の負担有)
託児 無料(3歳～小学3年生)
申込方法 ハガキまたはFAXに講習名、住所、氏名、連絡先電話番号、託児の有無を記入の上、左記までお申込みください。
申込期間 5月11日(木)～5月22日(月)
☎ 公益財団法人宮城県母子福祉連合会
所在 〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3-1-3(宮城県母子・父子福祉センター内)
☎ FAX 022-256-6512

食品等放射能測定結果

自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などのうち、持ち込みにより依頼された簡易測定結果をお知らせします。

○放射性セシウム簡易測定結果

(単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
タラの芽	高瀬	検出せず	4月17日

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって変動します)

※検出下限値とは、当該測定で検出出来る最少の値です。

※測定器については、EMF211型ガンマ線スペクトロメータ(EMFジャパン株式会社製)を使用しています。

○放射性セシウムの基準値

(単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

年金情報

老齢基礎年金の額を増やしたい方には「付加年金」という制度があります。

農業、自営業者等の国民年金の第1号被保険者の方は、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、65歳から受給する老齢基礎年金の額を増やすことができます。

定額保険料 平成29年度:月額16,490円

- 付加年金を納めることができる方
 - 国民年金第1号被保険者
 - 任意加入被保険者(65歳以上の方を除く)
- 付加保険料の額 月額400円
- 付加年金額 200円×付加保険料納付月数

【ご注意ください】

- 付加年金は申込みをした月からの加入となります。さかのぼって加入することはできません。
- 国民年金保険料を納めていない月は付加保険料を納めることができません。
- 国民年金基金に加入している方は付加年金に加入することができません。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114
町民生活課 ☎ 37-1112

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

5/3 (水・祝) ◆やまだクリニック
☎23-1107 (巨理町)
◆めでしま歯科医院
☎022-384-1840 (名取市)

5/4 (木・祝) ◆巨理整形外科
☎34-5303 (巨理町)
◆櫻場デンタルクリニック
☎022-383-8816 (名取市)
◆たまうらデンタルクリニック
☎29-4430 (岩沼市)

5/5 (金・祝) ◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911 (巨理町)
◆たかとく歯科医院
☎022-384-8841 (名取市)

5/7 (日) ◆柿沼循環器科
☎32-2871 (巨理町)
◆竹の里歯科・矯正歯科クリニック
☎23-4120 (岩沼市)

5/14 (日) ◆菊地内科医院
☎37-3300 (山元町)
◆なとり駅前歯科ニック
☎022-382-3343 (名取市)
◆南館歯科医院
☎24-4880 (岩沼市)

5/21 (日) ◆熊谷内科医院
☎34-5140 (巨理町)
◆やのめ歯科医院
☎23-4048 (岩沼市)

5/28 (日) ◆高橋内科乳腺クリニック
☎33-1121 (巨理町)
◆いけだ歯科クリニック
☎022-383-6480 (名取市)
◆津川歯科医院
☎34-4733 (巨理町)

6/4 (日) ◆やまだクリニック
☎23-1107 (巨理町)
◆ささき歯科
☎022-383-8849 (名取市)

6/11 (日) ◆巨理整形外科
☎34-5303 (巨理町)
◆美田園歯科
☎022-343-8721 (名取市)
◆斎藤歯科医院
☎34-8241 (巨理町)

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合がありますのでご了承ください。

連載 第117回 スマートフォンを使うルールを作りましょう!!

小学生も高学年になると、スマートフォンを持つ子どもが多くなっているようです。買い与えるだけでなく、歩きスマホはしない、勉強中は保護者に預けるなど、子どもの成長に応じたルールを話し合っ決めてみましょう。

SNS・ネットという便利なモノを使うようにもなります。ネットに書き込むということは、自分の家の玄関の外側に情報を書いた紙を貼ることと同じだと考えてください。SNSは人と人をつなぐ道具ですから誰でも見られます。友達限定にしても他の人も見ることが可能です。悪いことを考える人は積極的に見ようとします。そのことを理解して不用意な書き込みをしないなど、スマホを使うルールを子どもと作りましょう。

総務省では、子どもがインターネットやスマホを安全に賢く使う力を育むために「インターネットトラブル事例集」というサイトでトラブルの実例を挙げ、予防法と対処法を紹介しています。ぜひ参考にしてください。

問 役場消費生活相談窓口 (町民生活課 生活班内) ☎37-1112

休日当番薬局

5/3 (水・祝) ◆クラウド調剤薬局巨理店
☎34-6627 (巨理町)

5/4 (木・祝) ◆フオール薬局岩沼東店
☎25-6555 (岩沼市)

5/5 (金・祝) ◆もみのき薬局
☎34-2140 (巨理町)

5/14 (日) ◆ひまわり薬局浅生原店
☎33-8053 (山元町)

5/21 (日) ◆さざんか薬局
☎32-1221 (巨理町)

5/28 (日) ◆いづみ薬局
☎32-0861 (巨理町)

6/4 (日) ◆クラウド調剤薬局巨理店
☎34-6627 (巨理町)

6/11 (日) ◆武隈調剤薬局
☎25-6227 (岩沼市)

●平日夜間初期救急外来 (自家用車・タクシーなどで来れる方対象) ●

受付専用電話に連絡し、症状その他の状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。

診療場所 総合南東北病院1階 (夜間のみ開設)
岩沼市里の杜1-2-5

受診方法 受付専用番号に問合せの上、受診してください。

受付時間 平日 (祝日・年末年始除く) 19時～21時30分

受付専用電話 070-6635-9454

水道休日当番

5/3 (水・祝) ◆木村工事 (株)
☎37-2853

5/7 (日) ◆(株)クリワダ
☎37-0013

5/14 (日) ◆(有)佐藤設備
☎37-4165

5/21 (日) ◆(有)針生設備工業
☎37-2452

5/28 (日) ◆(株)松村工業所
☎38-0558

6/4 (日) ◆(株)ヤマムラ
☎38-0150

6/11 (日) ◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

問 上下水道事業所 施設班
☎29-4951

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

情報局やまもと

Information

5月15日から6月14日まで

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

今月の相談

- ◆生活相談 5月17日(水) 生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆年金相談 6月8日(木) 国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆人権相談 5月18日(木) 人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆行政苦情相談 6月9日(金) 国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆法律相談 5月23日(火) 法律に関する相談
- ◆登記相談 6月13日(火) 土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆青少年相談 5月25日(木) 青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆消費生活相談 6月14日(水) 商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆育児相談 6月5日(月) 10時～11時30分 子育ての不安や悩み、離乳食等、気になることについて、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆健康相談 6月5日(月) 13時30分～16時 生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関する相談に、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆こころの健康相談 6月2日(金) 10時～11時30分 要予約 こころの悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。要予約

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

実施場所：保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	5月 8日(月)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
母子関係 1歳1～2カ月児健診	5月24日(水)	平成28年3月～4月生	12:30～13:00
母子関係 3歳児健診	5月17日(水)	平成25年9月～10月生	12:30～13:00
母子関係 ヘルスチェックデー	6月 5日(月)	血圧、体重、体脂肪率の測定 ※お持ちの方は、活動量計とIDとパスワードをご持参ください。	13:30～16:00
母子関係 3～4カ月児健診	6月 7日(水)	平成29年1月6日～3月7日生	12:00～13:00

人口の動き

3月末現在 (前月比)

世帯	4,624戸【14戸】
男	6,173(24)人【5人】
女	6,296(31)人【△7人】
合計	12,469(55)人【△2人】
出生	7人
死亡	22人
婚姻	7件
転入	93人
転出	80人
△:減少	

※上記()内は、うち外国人住民の値。



(広告)

よもぎ 現金買取

草もち・草大福の原料となる「よもぎ」を、今年も現金買取いたします。詳細は下記までお問い合わせください。

5月8日(月)買取スタート!

※土・日曜は買い取りできませんのでご注意ください。 **栽培をおすすめします!**

山や川原に自生しているよもぎ、または栽培しているよもぎを採集していただき、工場へ持ち込んでいただきます。お宅への集荷も車で巡回中です!

M 宮城製粉株式会社
TEL0224-61-2525

【持込場所】第1工場/宮城県伊具郡丸森町小斎字京壇81-1

(広告)

万一の備えに 総合保障2型

県民共済で一番人気の「総合保障2型」は、暮らしに潜む様々なリスクに対応する保障です。万一のとき、残されたご家族の生活を支える応援資金となる死亡保障に加え、公的保障の不足分をほぼまかなえる入院保障がついて、暮らし全般をお守りします。

総合保障2型		月掛金 2,000円	プラス
お申し込みは 満18歳~満64歳の健康な方			
保障期間	18歳	60歳	65歳
入院	1日あたり 5,000円 1日当り 4,500円	1日あたり 5,000円 1日当り 4,500円	
通院	14日以上 1,500円	90日まで 1,500円	
後遺障害	交通事故 660円~26.4万円 不慮の事故(交通事故をのぞく) 400円~16万円	交通事故 500円~20万円 不慮の事故(交通事故をのぞく) 300円~12万円	
死亡・重度障害	交通事故 1,000万円 不慮の事故(交通事故をのぞく) 800万円 病 400万円	交通事故 700万円 不慮の事故(交通事故をのぞく) 530万円 病 230万円	
総合保障4型	保障額は「総合保障2型」の2倍 月掛金4,000円	65歳以降は「熟年4型」に自動継続	

宮城県民共済生活協同組合 県南サービスセンター 〒989-1622 柴田郡柴田町西船迫2-7-6
0224(55)4188 本館 022(374)4588(代)
http://www.miyagi-kyosai.or.jp/ 〒981-3112 仙台市東区八乙女2-3-1

(広告)

新築・リフォーム・古民家再生



木の匠・坪井 が好き。地元で一番頼れる工務店を自薦します。日本住宅の平均寿命は約26年とされています。それに対してローンは35年が主流です。集成材、新建材を多用すれば安価で簡単に、早く家が建ちます。しかし、それは耐用年数が26年の家を建てることになりません。しっかりと乾燥した無垢材を使用し、職人のもつ伝統工法を守りながらも最新技術を取り入れた家づくりをすることで、本物の住まいが出来上がります。

MORIYU MORIKYU 0223-37-1217
宮城県亶理郡山元町八手庭字石田73-2
http://moriky-kensetsu.co.jp

(広告)

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎訴訟 (給付金請求)について

無料個別相談会

5/12(金) オークプラザ 角田市角田字泉町146
5/14(日) 岩沼中央公民館 岩沼市里の杜1-2-45

完全予約制 ☎0120-013-621 当日は予約制ですので必ずお電話ください!
〈ご予約受付時間〉平日 9:00~18:00 個別相談なので、他の方と顔を合わせることはありません。

無料電話相談も同時受付中! お気軽にお電話ください
対象者 昭和16年7月2日~昭和63年1月27日生まれ
給付金 50万円~3,600万円
弁護士費用 着手金・相談料 無料 成功報酬制

弁護士 弁護士 弁護士 弁護士 弁護士
プレシャス総合法律会計事務所
東京 東京都新宿区四谷4-3 福康ビル6-A TEL 03-5363-6333 E-mail: info@precious-law.jp
仙台 仙台市青葉区 022-233-6334 FAX 03-5363-6334 http://precious-law.jp/

編集・発行 山元町役場総務課
〒989-1229
宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32
0223-371111

印刷 今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約52円です。
町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

QRコード
ホームページ http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/
携帯サイト http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/
メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp